

一般財団法人朝日インテック・宮田尚彦 医療技術支援財団

第6回 医療技術・研究奨励金募集要項

(循環器系分野＝心臓血管系・下肢血管系)

【目的】

本財団は、国内外にて研鑽する若手ドクターや医療機器研究者に対して奨学金・奨励金を給付することによって世界の医療及び医療技術の高度化に貢献する目的で、2020年7月に設立されました。

本制度は、医療技術のさらなる向上や国内外の先進施設において研究活動を行うことを計画する臨床経験を持つ医師及び技師に対して経済的な支援を行うもので、一定額の返済義務のない一定の奨励金を給付するものです。

なお、本奨励金の支給を受けることにより、受給者の将来が制約されるものではありません。

【対象】

2026年度（2027年3月期）の募集です。

【募集内容】

1. 奨励金の種類

医療技術・研究奨励金

臨床研究に関して一定の実務経験を持つ医師及び技師に対して、必要な研究費用の一部を支援するものです。

2. 募集テーマ

応募は、循環器系分野に即した臨床研究及び医療機器開発にかかる研究であることが求められます。基礎研究及び薬剤に関する研究は対象外となります。

※領域横断的な研究については、選考委員会にて審議しますが、給付対象外となる可能性もあります。御容赦ください。

3. 応募者資格

次の各号のすべてに該当する者であり、日本の国内施設に勤務する者もしくは日本国籍を有する者（海外居住者を含む）とする。

(1) 2026年4月1日現在で満40歳未満であること。

(2) 循環器系分野における臨床経験のある医師であること、もしくはこれらの分野における臨床技師であること。

(3) 当財団からの奨励金を所属機関が研究費として管理する前提のもとに、所属長が応募を承認していること、及び外部研究費の受給にかかわる制約がないこと。

(4) 申請書および奨励金交付の対象となる研究等に関する事項（申請書とは別に提出いただく申請研究に関する資料）とは別に、倫理委員会に提出する「研究実施計画書」がある場合は併せてご提出ください。

- (5) 本人、その家族及び所属団体が、反社会的勢力と結びつきがないこと。
- (6) 2027年2月頃に採択された認定者に対して「認定証」授与式を実施する予定ですので、出席いただくことも応募要件となりますのでご承知おきください。(Web会議方式にて開催予定)

4. 給付額及び募集件数

研究奨励金は、一律100万円、10件程度とします。

5. 奨励金の使途

研究に必要な資金であれば、特に使途についての制限はありませんが、設備・備品、消耗品、旅費交通費、謝金、その他（通信費・資料費・学会参加費・会議費など）を想定しています。ただし、申請者が所属する機関の間接経費には充当できません。

6. 応募期間

2026年4月1日（水）～2026年8月31日（月） 期間内必着とします。

7. 応募方法

下記の当財団指定の「申請書」に必要事項を記載し、財団宛てメール添付にて送信してください（PDF不可、Word、Excel等の形式にて提出）。

また、申請書を印刷し、署名・捺印のうえ1通（資料とも）を郵送にて事務局宛てご送付ください。メール提出分は、記名のうえ、捺印の必要はありません。

財団ホームページより、「申請書」をダウンロードしてください。

8. 審査方法

当財団の奨学金・奨励金選考委員会が審査をし、理事会が承認します。

応募書類、研究計画に不明点等がある場合は、問い合わせさせていただく場合があります。

9. 採否

選考結果の採否は、2027年1月末頃までに申請者本人に書面にて通知します。

また、採択結果については、対象者、研究内容等の概要について、当財団ホームページにて公表いたします。

10. 給付方法

原則として、2027年2月末頃までに、申請者が指定する預貯金取扱金融機関（外国銀行を除く）に全額を振り込みます。なお、奨学金・奨励金の給付を受けた者の故意による重大な違約が認められた場合は、当財団の定めに基づき、当該期間に給付した奨学金・奨励金の返還を求めることがありますので、ご承知おきください。

11. 研究成果の報告

研究奨励金の給付を受けた者は、1年程度の後には研究の主要な成果を本財団に提出していただくとともに、概要を当財団 HP にて公表します。また、成果を対外発表する際には、当財団からの支援があった旨、ご記載ください。

12. 書類送付先

〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3丁目245番地5
一般財団法人朝日インテック・宮田尚彦 医療技術支援財団 事務局
(eメール : info@miyata-foundation.or.jp、電話 : 090-4543-3822)

以 上